

# 平成28年度 奈良県環境県民フォーラム事業実績

## 1. フォーラムの運営

- 総会の開催（日程：平成28年4月19日（火） 場所：奈良県文化会館）
- 10人委員会の開催（6回開催）
- 各分科会の開催  
エネルギー（5回開催） エコライフ（7回開催） 資源活用（3回開催）  
自然環境（5回開催）

## 2. 主要事業

### ① 全体

- 機関紙「環境県民フォーラムだよ！り」の発行（年2回）  
目的：フォーラムの存在の外部へのアピールとフォーラム会員内の情報共有  
仕様：見開きページ A4版  
部数：2,000部（38号） 2,000部（39号）  
配布先：フォーラム会員、関係団体、公共機関、環境イベントでの配布など
- エコな～らライフ宣言（CO2ダイエット事業）  
家庭での省エネ行動を推進するため、その実践宣言をホームページ等で募集  
一定の宣言量に応じて樹を植え、削減したCO2を見える化し、温暖化防止にかかる県民意識の高揚を図った。  
・宣言数 44世帯 計3,241.5な～ら
- 環境パトロール出発式・環境の日街頭キャンペーンへの参加  
目的：6月の環境月間における啓発事業として、県・市町村・県警察及び環境関係団体等が一体となって「環境パトロール」及び「環境の日・街頭キャンペーン」を実施し、県民の環境保全意識の高揚を図った。  
時期：平成28年6月7日（火）  
場所：近鉄奈良駅前（奈良市）  
参加機関・団体等  
奈良県、奈良市、大和郡山市、桜井市、五條市、広陵町、奈良県警察本部、不法投棄監視パトロール隊、奈良県環境県民フォーラム、奈良県地球温暖化防止活動センター、奈良県ストップ温暖化推進員ほか
- 普及啓発事業  
平成28年4月9日、10日開催「第16回全国菜の花サミット in やまと」において、フォーラムの活動紹介や環境保全にかかる普及啓発などを行った。

## ②エネルギー分科会

### ●施設見学会の開催

フォーラム会員を対象とし、エネルギーについて考える機会を設けた。

日 程 平成28年9月10日(土)

場 所 関西電力 大飯発電所(福井県)

参加者 8名(スタッフを含む)

### ●植樹バスツアーの開催

エコな〜らライフ宣言者が公共施設等に苗木を植樹し、環境保全について考えてもらう機会を設けた。

日 程 平成28年11月19日(土)

場 所 大和郡山市立野外活動センター「風とんぼ」(大和郡山市)

参加者 12名

概 要 ・植樹(イチョウ、イロハモミジ、ヤマボウシ、コブシを10本植樹)  
・木工クラフト  
・ピザ作り

### ●エコクッキング教室の開催

環境にやさしいエコライフの提案と推進を目的に、2月の省エネ月間に先駆けて県民を対象としたエコクッキング教室を奈良友の会の協力により開催した。

日 程 平成29年1月18日(水)

場 所 橿原市中央公民館分館(橿原市)

参加者 18名

概 要 エコ講座「食品ロスを減らす工夫」(奈良友の会)  
鍋帽子を使った調理実習

### ●エネルギー講演会の実施

フォーラム会員を対象とし、電気・ガスの自由化について考える機会を設けた。

日 程 平成29年2月23日(木)

場 所 奈良県文化会館(奈良市)

参加者 8名(スタッフ含む)

概 要 ①電力・ガス自由化制度の概要  
講師：阪元 勇輝氏(奈良学園大学教授)  
②都市ガス自由化の手続きと大阪ガスの取り組みについて  
講師：小嶋 新一氏(大阪ガス株式会社)  
③ならコープの環境・エネルギーの取り組み  
講師：辻本 善郎氏(ならコープ)

## ③エコライフ分科会

### ●河川浄化への啓発活動

月1〜2回(6月〜翌2月)行っている「アクリルたわし」の作成講習会の開催や、アクリルたわしの配布などの活動を実施した。

●地域がはぐくむ川づくり

下水処理の遅れている県南部の住民の方に、合併浄化槽の設置促進と、合併浄化槽の設置補助金の紹介のキャンペーンを行うため、奥大和ゆうゆう祭に出展した。

日 程 平成28年10月2日

場 所 吉野木材協同組合市場（吉野町）

主 催 奥大和ゆうゆう祭開催協議会（奈良県、ならコープ、奈良県森林組合連合会、奈良県南部の市町村で構成）

出展内容 きき水コンテスト（天然水2種類、吉野町の水道水、純水の4種類）  
アクリルたわしの講習会

●エコ見学会の実施

分科会メンバー6名で、奈良県に4箇所ある浄化センターのうち、2箇所を見学し、下水処理についての理解を深めた。

日 程 平成28年10月17日

場 所 浄化センター（大和郡山市）、吉野川浄化センター（五條市）

#### ④資源活用分科会

●環境にやさしい買い物キャンペーンの実施

3R推進月間である10月に、ごみゼロとレジ袋削減を目的に「レジ袋削減キャンペーン」を実施。マイバッグの持参及びレジ袋の削減を呼びかけ、啓発チラシとマイバッグの配布を行った。

日 程 平成28年10月14日（金）

場 所 ならファミリー（奈良市）

●エコ見学会

第1回 日 程 平成28年7月12日（火）

場 所 ①豊中市伊丹市クリーンランド（豊中市）

②豊中市緑と食品のリサイクルプラザ（豊中市）

内 容 ①高機能焼却施設の仕組みについて

②生ごみなどを材料とした土壌改良材の作成施設見学

第2回 日 程 平成28年11月11日（金）

場 所 大阪環境産業振興センター（おおさかATCグリーンエコプラザ、大阪市）

内 容 環境問題全般及び環境経営・環境ビジネスの最新技術について

第3回 日 程 平成29年3月2日（木）

場 所 関西リサイクルシステムズ（枚方市）

内 容 エアコン・冷蔵庫・洗濯機など電気製品リサイクルについて

●ごみと資源活用に関する学習会の開催

「きれいに暮らす奈良県スタイル」行動計画について

講 師 奈良県 環境政策課 芳川係長

日 程 平成29年1月17日（火）

場 所 奈良県環境政策課会議室

●新奈良県廃棄物処理計画の推進

新奈良県廃棄物処理計画（計画期間：平成25～29年度）の施策・事業の推進及び進捗管理について、情報共有・意見交換を行った。

●奈良市地球温暖化対策地域協議会（NEW）の3Rプロジェクトとの協働

買い物キャンペーンや見学会の日程調整ができず、今年協働には至らなかった。

## ⑤自然環境分科会

### ●自然環境セミナー

近畿大学農学部助教 富 研一氏を講師に迎え、「奈良に根差した植物の利用と健康」という演題で講演会を実施した。また、「第16回全国菜の花サミット in やまと」の報告と今後の展開、連作障害を防ぐ土づくり講座、橘プロジェクト、高山町での米づくり（同志社大学との協働事業）などの事例発表を実施した。

日 程 平成28年9月19日(月・祝)

場 所 葛城市當麻文化会館

参加者 環境団体17団体、65名

### ●自然体験教室

#### 第1回 里山体験（ブルーベリー摘み）

街路樹の落葉を肥料にして育ったブルーベリー摘みを体験することを通じ、自然の仕組みや大切さを学び、県民の環境保全の意識高揚を図った。

日 程 平成28年8月28日(日)

場 所 木の子村農場(天理市)

参加者 23名

#### 第2回 稲刈り体験と棚田の自然学習会

棚田百選にも選ばれた稲刈りの棚田で「稲刈り」を体験し、棚田における生物多様性を学んだ。

日 程 平成28年11月3日(木)

場 所 棚田及び周辺施設(明日香村稲刈)

参加者 33名

#### 第3回 菜の花とたちばなで結ぶ記紀万葉の道巡り 賣太神社に集う

日 程 平成28年10月30日(日)

内 容 賣太神社、下ツ道、禊の場所発掘現場、菜の花畑、古墳など歴史遺産巡り、菜の花の移植作業

参加者 22名

#### 第4回 早春の植物観察と野草料理を楽しもう！

日 程 平成29年3月12日(日)

場 所 同志社大学 生駒里山キャンパス

内 容 春の動植物を観察し、その特徴などを学習

参加者 約50名

●菜の花プロジェクトの推進

- ・「第16回全国菜の花サミット in やまと」の開催

(全体会)

日 程 平成28年4月9日(土)

場 所 桜井市民会館(交流会 やまとまほろばキッチン)

参加者 約700名(交流会 約120名)

(分科会)

日 程 平成28年4月10日(日)

第1分科会(奈良会場) ESD・世界遺産学習 持続可能な開発のための教育

場 所 奈良教育大学

参加者 約100名

第2分科会(桜井会場) 観光・食・農で奈良を元気に!

山の辺の道とやまと薬膳

場 所 桜井から天理までの山の辺の道ウォーク

参加者 約70名

第3分科会(葛城会場) 奈良のエネルギーとファームキッチン

場 所 葛城市中央公民館

参加者 約50名

- ・やまと菜の花ねっと 菜の花・橘だより(年2回)の編集・発行

- ・やまと菜の花ねっと各フィールド支援(プロジェクト報告・交流会の開催)

概 要: 統一ブランド菜種油「奈乃葉菜油」の試食会

※自然環境セミナーと併催により、日程・場所・参加人数は同上